



子ども絵画コンクール表彰式

1月14日、しもだて美術館で「森田茂先生生誕110周年記念子ども絵画コンクール表彰式」を開催しました。全国から集まった705点の応募作品から137点が選ばれ、画家の佐藤哲さん、俳優で画家の榎木孝明さんをはじめとした審査員の方々から、賞状を授与されました。



21段の巨大ひな飾りが今年も登場！～ひなめぐり

2月8日から、アルテリオほか市内各所で「筑西雛祭り2018ひなめぐり」(笑店街プロジェクト主催)が開催中です(3月4日まで)。メイン会場となるアルテリオでは、市内小学生や公民館講座生による作品、意志の会提供の巨大ひな飾りが展示され、来訪者を楽しませています。



韓国・江原大学生が来福で日本酒造り体験

2月12日から16日、韓国国立江原大学の学生4人が、日本酒造りの体験学習のため市内の来福酒造(株)(藤村俊文代表取締役)を訪れました。日頃から酒造りを専攻する4人は、「全ての工程が勉強になりました」「この経験をオリジナルの酒を造るという夢に生かしたいです」などと話してくれました。



作品「備中松山城」、筑西と高梁市友好の架け橋に

タイプアート作家の「おっこさん」こと渡辺良子さんから、市に作品「備中松山城」のレプリカを寄贈していただきました。友好都市・岡山県高梁市にある城を描いたもので、実物は高梁市に寄贈。おっこさんは「この作品が、両市友好の架け橋になることを願っています」と話してくれました。



大きくなって帰ってきてね～鮭の稚魚放流会

2月4日、茨城県鬼怒小貝漁業協同組合(中川行雄代表理事・組合長)が、鬼怒川左岸で鮭の稚魚放流会を開催しました。参加者は、「大きくなって、元気に帰ってきてね」と願いを込めて稚魚を放流しました。鬼怒川を愛する会(中澤清一会長)から豚汁も振る舞われ、楽しいイベントとなりました。

健康麻雀教室

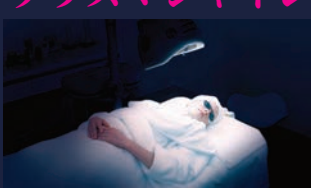
平日9:00～16:00
飲まない! 賭けない! 吸わない!
認知症予防やお友達づくりとして、初心者から上級者まで気軽に楽しく遊べます!



健康麻雀 開花(かいほう)
筑西市丙 121-8 ☎ 0296-48-8234
携帯 090-55064329



プラズマシャイン



本当にケアしなければならないのは、真皮層なのです。"真皮"のケアこそが肌のアンチエイジングの要になります。皮下3cmまで浸透する近赤外線やブルーライトでケアする方法で良質なコラーゲン繊維を作りだします。

通常価格 ¥13,000 (税別)
初回体験 ¥5,000 (税別)

「ピープルを見た」で¥1,000引き! サロン シエル 検索
サロン・シエル Tel:0296-21-0233
平日 10:00～20:00 土・日 10:00～17:00 [水曜日定休] 筑西市一本松 142-12 [予約制]



小貝川水害を振り返り、これからの水防災を考えるシンポジウムを開催

1月30日、県生涯学習センター（野殿）で「昭和61年小貝川水害・激特事業とこれからの水防災を考える」と題し、小貝川激特事業着手30年シンポジウム（同実行委員会主催）が開催されました。

シンポジウムでは、嘉田生崎小学校4年生による小貝川水害の学習成果発表や、水害体験者とのトークセッションが行われたほか、お天気キャスターの酒井千佳さんと災害時の行動について考える「マイ・タイムライン」の作成が行われ、参加者は水防災への理解を深めました。



筑西ケーブルテレビの事務所がスピカへ移転

2月3日、筑西ケーブルテレビがスピカ5階へ事務所を移転しました。また、2月20日には市内全域が開局。「ケーブルテレビでは、これからも市民のみなさんのお役に立てる、地元密着の放送メディアとして、まちづくりと地域の活性化に貢献していきたい」とコメントをいただきました。



おひさまドライヤー"COOL CHOICE LEADERS AWARD" 優秀賞受賞！

筑西市商工会エコの木プロジェクト部会（島田敏代表）が開発した、電気を使わず品質の良いドライフルーツや干し野菜などが生産できる「おひさまドライヤー」が、環境省主催「COOL CHOICE LEADERS AWARD」プロダクツ部門で優秀賞を受賞しました。島田代表は「今後は世界にも目を向けて、おひさまドライヤーの活用を広げたい」と話してくれました。



下館工業高校の生徒が制作 国体カウントダウンボードがお披露目

2月15日、茨城国体開催の成功を願い、市役所スピカ本庁舎1階の東側入口で、市実行委員会は、下館工業高校の生徒たちが作製するカウントダウンボードの引継ぎ式を行いました。

ボードは発光ダイオード（LED）の電光掲示板で、国体開催前までの日数などを表示します。市では、下館総合体育館を会場に剣道競技が開催される予定です。

新聞も電子版も
茨城ビジネスマンの最新トレンド！

全国紙より 地方紙！

女性にも
役立つ
生活面！

ローカルな
レア情報が
面白い！

県内政治や
企業の話題
充実！

全国紙とはヨロが違え！
地方に強いぞ『茨城新聞』。

- 1 高校野球はもちろん小中学生の各種大会まで、写真付きで「県内スポーツ」を詳報！
- 2 「同窓の友」や「子ども新聞」など読者に寄り添う大人気企画も！
- 3 お通夜の日時まで掲載、細やかな「お悔やみ欄」
- 4 県内イベントや地域ニュースなど旬な情報をすばやくキャッチ！

茨城新聞
http://ibaraki-news.jp/

県産グルメがもらえるキャンペーン
実施中！お申し込みは今すぐ！

※当キャンペーンは予告なく終了する場合がございます。

月ごめ購読料 **2,990円(税込)**

購読のお申し込みは、ハガキまたはファックス、あるいは下記までご連絡ください。

☎ **0120-029-218**

【お電話受付】9:00~17:00 ※土日祝日は除く

茨城新聞社 Fax029-301-0366
E-mail hanbai@ibaraki-np.co.jp
【メール・FAX受付】365日24時間受付

〒310-8686 水戸市笠原町 978-25 茨城県開発公社ビル 3F